

「学ぶ喜び、感動のある学校」をめざして

校長 渡邊 清司

4月6日、560名の児童と共に第1学期が始まりました。本校は、今年創立135周年の節目の年を迎えます。

「深く考え、進んで学習する子ども」「思いやりがあり、助け合う子ども」「健康でがんばりぬく子ども」を「めざす児童像」に掲げておりますが、その具現が図られるよう次の学校めざして努力して参ります。

1. 子どもが喜んで登校し、学ぶ喜びが実感できる学校

「勉強がわかった、計算ができるようになった」「一人ではできなかったが、みんなと一緒に勉強したらできるようになった」など、子ども達は学校で多くのことを学び取っています。集団生活の中で一人一人の子どもが学ぶ喜びを実感できる学校をめざします。

また、子ども同士、子どもと教師と保護者の皆様、地域の皆様が心を通い合わせる中で、児童一人一人に居場所があり安心して学習や生活のできる学校をめざします。

2. 地域に開かれ、富田の特色を生かした学校

保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力なくして、教育活動を進めることはできません。保護者の皆様や地域の皆様のご支援を得て、富田地区の特色を生かした教育活動を進めていきます。

3. 学習内容がきちんと身に付くように指導する学校

小学校で身につけなければならない学習内容がきちんと身に付くよう、教え方に工夫改善を加え「わかる授業」づくりに努めます。また、学校と家庭とが協力し合い、家庭学習の習慣を図りながら学力を身に付けさせていきます。

4. 「豊かな心」が育つように指導する学校

今、私たちは社会生活を送る上でのルールやマナー、規範意識、生命を大切にする心、是非善悪の判断力、困難に負けない心、助け合う心など、社会の中で生きていく上で必要な心を育てることが求められています。

道徳の時間はもちろん、全ての教育活動を通して「豊かな心」を育て、よりよい判断ができ、よりよい行動をとることができるよう指導していきます。

5. 環境が整備された学校

環境は人を作ると言われます。学校花壇をはじめ、校内の掲示物など校舎内外の環境を整備すると共に、富田地区の地域環境を活かして充実した教育活動が展開できるようにします。

また、本校図書館にはたくさんの図書がそろえてあります。学習に役立ち、心を育てる読書環境整備にも努めて参ります。

今年も、一日一日の取り組みを大切に、小さな感動を積み重ね、「学ぶ喜び・感動のある学校」となるよう精いっぱい努めて参ります。よろしく願いいたします。